

報恩寺だより

No. 52
令和4年4月17日発行
おたすけ観音 報恩寺
綾瀬市寺尾南2-10-1
電話 0467-78-7160
FAX 0467-79-1567

だいほんにゃきとうえ 大般若祈祷会の権修について

本年度の大般若祈祷会は、感染症の対策を施したうえで開催いたします。
世界平和、疫病消滅を祈願し、家内安全、身体健全、諸災消除、諸縁吉祥を祈祷いたします。
Facebook、YouTubeにてライブ中継を予定しています。詳しくは「おたすけ観音報恩寺のホームページ」、または「おたすけ観音報恩寺のFacebook」をご覧ください。



記

大般若祈祷会 令和4年5月17日(火)午後2時

祈祷料(2,000円)は、この報恩寺だよりを郵送した封筒にいれ、当日御志納お願い致します。
新型コロナウイルス感染症対策として検温にご協力ください。

座禅会

毎月第1日曜日 朝6時より
毎月第1日曜日の前日 土曜日 午後3時より

どなたでも参加できます。動きやすい服装でおいで下さい。



特別御寄進

次の方々から特別御寄進を頂きました。
各位の御芳志に感謝すると共に供養菩提のご冥福をお祈りいたします。

令和3年 5月 橋川 幸彦 様
令和3年 11月 早川 忠明 様
令和3年 11月 奥津 寛保 様
令和4年 3月 橋川 俊夫 様
令和4年 4月 柏木 勲 様
令和4年 4月 柏木 英行 様

◆ 報恩寺年間行事予定 ◆

4月 8日 花祭り
5月 17日 大般若
8月 7日 大施餓鬼会
12月 8日 成道会
12月 31日 除夜の鐘
令和5年 1月 1日 お年始詣り
2月 15日 涅槃会
3月 彼岸会法要

報恩寺観音堂・檀信徒会館が完成しました

資料館として使用していた建物を老朽化のため、報恩寺観音堂・檀信徒会館として建て直しました。

以前、報恩寺グランド脇にあった観音堂のお観音様をご遷座しました。

このお観音様はもと、蓼川村観音堂の安置とされ、室町時代の作で綾瀬市に残る数少ない古像として重要な存在です。

4月17日総代・役員の皆様に参加して頂き落慶法要を勤めました。

建物の利用としては、檀信徒会館として葬儀会場、年回法要、会食会場などに利用予定です。



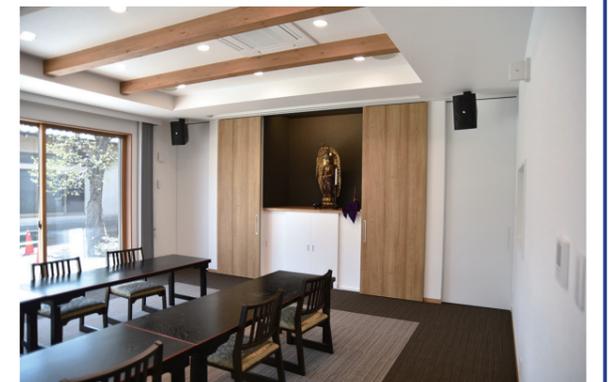
寺っ子屋食堂

コミュニティ食堂(子ども食堂)として利用します。

綾瀬春日ロータリークラブ創立30周年記念事業として企画され、主に檀信徒の皆様によって運営されます。

6月11日より、毎月第2土曜日、午後5時から午後7時まで運営予定です。

5月17日大般若経祈祷会の時に内覧会をいたします。



大衆の威神力

大衆の威神力とは、一人では成しえない
厳しい修行も大勢の人がいれば、勤める事
が出来るという意味です。

「威神力」とは、サンスクリット語
anubhāva（アヌバーヴァ）の訳語
で、原義は「実現させるもの」「経験させる
もの」という意味です。諸仏が目に見えな
い形で私たちの仏道の歩みを手助けする力、
覚りを実現（経験）させるために働きかけ
てくる力であるということです。

したがって、この力は基本的には仏道の
歩みの中で実感されるものであり、単なる
無病息災などの現世利益の願いに応えるも
のではありません。般若経にも、善男・善
女たちは諸仏の「威神力」の助けによって
知恵の完成（般若波羅蜜）の教えを聞き、
習い、語り、書写することなどが説かれて
います。

（大谷大学ホームページ・生活の中の仏教用語より引用）
今、私はこの威神力の助けをインターネット
によって体験しています。

曹洞宗の教えの根幹は坐禅にあります。
それはお釈迦さまが坐禅の修行に精進され、
悟りを開かれたことに由来するものだから
です。この坐禅を実践する事こそが曹洞宗

の宗旨なのですが、日常生活の中で坐禅を
実践することは、案外大変なことです。

インターネットなどSNSの普及で大変
便利になりましたが、情報量も増え仕事の
量も増えたように思います。そこで、様々
な事務処理よりも優先すべき第一義は、坐
禅の実践である。ということ、坐禅をし
ているところをライブ配信してみました。
すると、視聴している人が居ようと居な
かろうと、全世界の人が見る事ができる
という緊張感があり、しっかりと坐ることが
できました。

これはインターネットによる「大衆の威神力」
のおかげだと思えます。

曹洞宗の坐禅は「只管打坐」、ただひた
すらに坐るということです。何か他に目的
があってそれを達成する手段として坐禅を
するのではありませんが、身体を安定させ、
心を集中させることで身・息・心が調和し、
普段の生活が整っていくように感じます。
また、思い通りにならない事もありますが
に受け入れていく覚悟ができるように思
います。

道元禅師はまた、坐禅だけではなくすべ
ての日常行為に坐禅と同じ価値を見だし、
禅の修行として行うことを説かれています。
修行という日常から離れた何か特別なこ
とのように聞こえますが、毎日の生活の中
の行い一つひとつを坐禅と同じ心でつとめ

それを実践し続けることが、私たちにとつ
ての修行なのです。



花手水

花手水とは、もとも
と水の代わりに花や草
木の露をつかって身を
清める作法のことです。
手水舎はお寺や神社
をお参りする際に手や
口を水で清める場所
です。

現在はこの手水舎を
生花で飾ることを花手
水舎と呼ばれ、SNS
などで広まっています。

報恩寺でも、境内に
咲く花々に協力して頂
き、お参りされる皆様
をお待ちしております。



ウラシマソウ



葉欄・シャガ・カリン・椿・梅・花・他



藤の花

スタジオリウリウ (STUDIO RIURIU) について



一事の坐禅、二事の作務、三事の勤行を実践し配信しています。一事というのは、一番大事なこと
という意味です。次に大切なことは作務、掃除をすることです。禅宗では、勤行お経を読むことよりも
上位に作務を位置付けています。



坐禅

暁天坐禅、朝課はライブ
配信をしています。朝課で
は最後に「今日の禅語手帳」
を紹介し、その日の実践項
目を示しています。



作務

作務日報というシリーズ
は、朝の掃き掃除、境内に
自生する植物の紹介や、境
内の手入れの様子など四季
の移ろいを紹介します。



勤行



行事

行事は、報恩寺で行う年
間の行事、花まつり、など
様々な催し物をご紹介します。

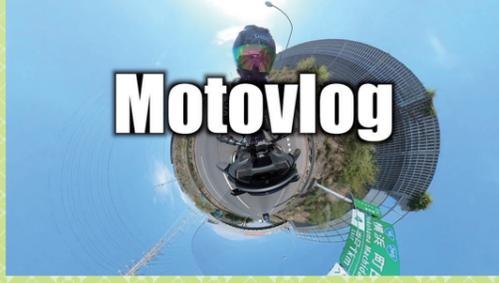


季節の移ろい

旅する雲水シリーズは、報恩寺
オリジナルマスコット「雲水
さん」が各地の寺社仏閣、景
勝地など旅をしながら、歴史
と文化を探究する予定です。



旅する雲水



Motovlog

モトブログではツーリングなどに出かけ
た時の様子を配信しています。



小鳥日記

小鳥日記は報恩寺に訪れる野鳥を観察
撮影します。